

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画を全職員が把握し、日々のケアの指針になるように、いつでも介護計画を確認できるようにしておく必要がある。	介護計画を職員全員が把握し、それを共有することによって日々のケアが有効なものとなるように取り組んでいけるようになる。	介護計画をいつでも確認し合えるように、日々のケアを記録する介護記録に添付して、いつも各自が確認し実践するように取り組む。	1ヶ月
2	35	災害対策において、近隣支援者の役割分担などの具体的な取り決めがなく、特に職員の少ない夜間の災害の備えがはっきりしていない。	避難訓練の回数を重ねていく段階において緊急時(特に夜間)の協力体制を近隣の住民や職員・関係機関と構築し、日頃から確認し合っておく。	早速、12月の避難訓練より近隣の住民にも参加してもらい、ホームの内情を知っていただいて緊急時の対応の協力体制がつかれるように取り組む。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。